



第67回 **ひと ゆめ みどり**
信濃から 未来へつなぐ 森づくり

全国植樹祭 ながの 2016



第 67 回全国植樹祭お手植え・お手播き樹種

天皇陛下

皇后陛下

お手植え樹種



ヒノキ

●木曽のヒノキは日本三大美林のひとつに数えられる。長野県の林業を支える主要樹種で、木曽五木のひとつ。（他サワラ、ネズコ、アスナロ、コウヤマキ）

お手植え樹種



シナノキ

●「信濃」の由来は、シナノキの産出量が多かったためともいわれ、長野県の歴史と関わりの深い樹種。



ウラジロモミ

●諏訪大社の「御柱祭」の御神木に使われるなど、長野県の歴史・文化と関わりが深い樹種。



タカトオコヒガンザクラ

●伊那市高遠城址公園に植栽された桜で、地元では「タカトオコヒガンザクラ」と呼ばれている。



コウヤマキ

●世界三大美樹のひとつ。ヒノキ同様、木曽五木のひとつで、長野県を象徴する樹種。



ミズメ

●別名「梓」と呼ばれ「梓川」の由来となったともいわれる。

お手播き樹種



カラマツ

●長野県の人工林面積の半分以上を占め、林業を支える主要樹種。

お手播き樹種



シラカバ

●白い樹皮が美しく、高原のシンボリックな樹種。昭和41年には長野県の木に指定。



クリ

●県内の里山を代表する樹種で、特に小布施町はクリの名産地として知られている。



ナナカマド

●街路樹や庭園木などに使われ、県民に広く親しまれている樹種。